

第三十五回「長房ふれあい端午まつり」は長房市民センターと南浅川河畔で行われ、昨年以上に盛り上がり大成功に終わりました。ご協力ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。

今年も南浅川橋から横山橋までの間に、川渡し鯉のぼり四流と竹竿鯉のぼり四十本、園児の鯉のぼり百二十四五など約五百匹の鯉のぼりを掲揚しました。

鯉のぼり掲揚後、保育園や幼稚園、老人ホームの方が連日訪れて、青空に舞う鯉のぼりに歓声や笑顔が見られ、大いに楽しんでいました。

長房市民センターでは「よろいを着て写真撮影・手裏剣投げ体験」に百人の親子連れが参加して楽しんでいました。また「お花の教室・ハーバリウム作り体験」が好評で、百八十個を子ども達にプレゼントしました。

体育室では「ふわふわくじら水族館」を設置して、参加者千六人と多くの親子連れが訪れて大好評でした。南浅川河畔の鯉のぼりの下では、地域住民が模擬店を出し、どの店も大盛況で熱気に包まれていました。

こんなことがありました。端午まつり準備中のことです。紅葉台にお住まいの方が「長房の端午まつりと鯉のぼりを家族で楽しみにしています」と嬉しそうに話していました。

開催するための準備は大変でしたが、改めて楽しんでいる人たちがたくさんいたことを実感し、苦労が報われた気がしました。

これからも地域住民が協力し、快適で、やすらぎと潤いのある地域社会を目指し、イベントを通して親睦を深めてまいります。

長房ふれあい端午まつりを振り返って

長房地域住民協議会会長 岸 弘文

★長房地域住民協のホームページ……「長房市民センター住民協議会だより」で検索してください。



青パトってご存じでしょうか。
青色回転灯を装備した自動車による
「自主防犯パトロール」のことです。
私もこの活動に参加するまでは、警察署員がパトロールをしているものと思つていました。

実は八王子市が警察署や交通安全協会と連携して行つてある青パトとは別に、高尾防犯協会と連携して、自治会・町会の人達も担当地域の防犯パトロールをしています。

前者の青パトは白と黒の車ですが、後者は宝くじからの支援を受けて購入した灰色と水色の「宝くじ号」です。

この車に乗り、地域住民の防犯意識を高め、犯罪の抑止や子どもの見守り活動を目的とするボランティア活動です。

横山北地区の自治会・町会は2月と7月が当番月になっています。日曜日と祝日、催事がある日を除いてほぼ毎日、3グループに分かれて担当地域のパトロールを実施しています。

青パトに乗るために、警察の講習を受けることが義務付けられています。ご協力できる方は是非このボランティア活動に参加してみませんか。

今後も地域住民が安全・安心な暮らしができるように努めてまいります。



★前回、4月のふれあいウォークは 鎌倉街道山の道・小田野城・心源院を散策★

長房ふれあいウォークへのお誘い

15回目になります。「長房周辺散策記」の読者をお誘いして歩きます。

南浅川は小仏川と案内川が落合で合流して流れがはじまります。川沿いの散策!!

○日時：10月25日(土)

(雨天延期別途お知らせ)

○集合：高尾山口駅前、10:00

(バス：高尾山口行き、9:24 高尾警察署前)

○コース：高尾山口駅→高尾山ふもと公園→

氷川神社→金南寺観音堂→古淵→

地蔵堂→ JR高尾駅(解散)

○参加：予約不要、参加費無料

(交通費自己負担)

○長房住民協議会の活動として長房町会の伊藤完がご案内します。

(ウォーク資料は用意します)



八王子城の支城で
小田野源太左衛門が
城主の小田野城跡

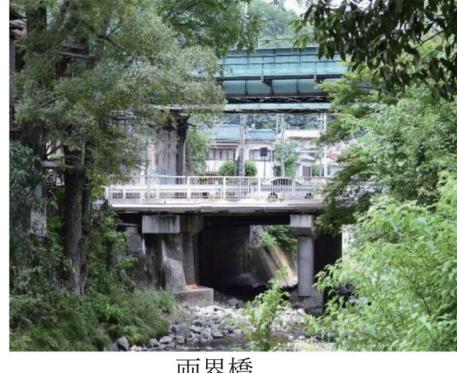
松姫が甲州から逃れて
身を寄せた心源院の
枝垂桜

参加された皆さん



地域住民の安全・安心をめざして

南浅川ふもと公園
長房市民センター前の川、
南浅川を散策しませんか。
この川ができたのは高尾山
が太平洋プレートに押し
上げられて隆起し、生藤山
につながる丹沢山塊のよう
な山並みができたのが約1
億5千万年前（丹沢山塊は7
千万年前）で小仏積層群が形
成されました。長い間に風
雨、4周期にわたる氷河期な
どを経て侵蝕され、標高千メ
ートル以下の山と広大な扇
状台地に変わってきました。
その台地をさらに風雨や
湧水が侵蝕して、南から大栗
とともに風雨や
湧水が侵蝕して、南から大栗



両界橋

長房町会 伊藤 完
外を表しています。



高尾山ふもと公園

周長辺房 散策記37

長房町会 伊藤 完

南浅川の川沿いを散策

川、湯殿川、南浅川、城山川、北浅川、川口川、多摩川など流れができました。その中で南浅川は高尾山の琵琶滝がある「前沢」と合流する大垂水峠（あんみねとうげ）から流れてくる「案内川」と小仏峠から流れてくる「小仏川」が落合で合流してスタートします。

ちなみに陣馬山和田峠から北浅川に流れる川を「案内川」といいます。「案内」とは仏教用語で経典を詠む机の意味があります。

それで高尾山聖域の内と外を表しています。



改修工事後の陵南大橋下



高尾山ふもと公園

堰から引かれた水路は町田街道を暗渠でくぐり旧甲州街道へと流れます。（止まることもありますが現在も流れています）

川は両界橋（高尾山の聖界と河原宿俗界を繋ぐ橋とされる）から金南寺東側、北方に向に弧を描くように迂回します。

昔は甲州街道に沿った流れで、河原宿がいつも洪水被害に遭うため、郷士の設楽左左工門が一六五〇年（慶安）頃、私財で7年の歳月を費やし治水工事を手振りで行いました。この時に根を張らせて土岸の水難に強い「サイカチの木」を南浅川沿いに多数植えたと言わっています。

残念ながら現在残っているサイカチの木は南浅川橋（御陵橋）北側の一本だけ（貴重です）になってしましました。

東京都南多摩西部建設事務所が行つた美觀と流れの抵抗を避ける工事でした。（今号はここまでとして、次号で下流へと続けます）

浅川市民センター北側から廿里町へと比較的多い水量の流れが続きます。粘板岩の岩盤状の川底が保水し

北側に旧花屋旅館があり江戸時代後期の創業と伝えられ、与謝野鉄幹・昌子、野口雨情などの歌人が宿泊したそうです。

浅川市民センター北側から廿里町へと比較的多い水量の流れが続きます。粘板岩の岩盤状の川底が保水し



石が積まれて平らになった川底

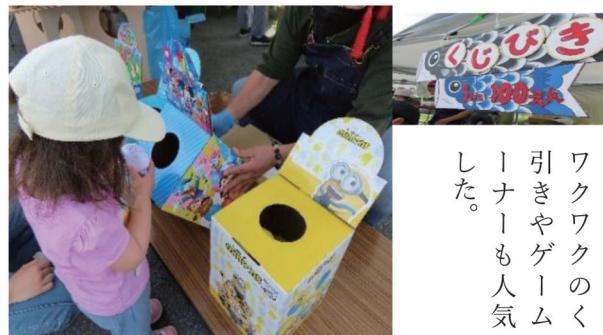
ジャンプ！ ジャンプ！
コミュニティ振興課からお借りしたエア遊具の「ふわふわくじら」を体育館に設置しました。

エアの上でジャンプするど、地上でやるよりも身が軽くなつて高く跳べ、遊び心を刺激します。

たくさんの子供たちに人気で、跳ねたり走つたりと思いついの方法で楽しんでいました。



瓶に詰めれば完成



楽しいお店がいっぱい
出店の中にくじ引きやゲームコーナー、飲食店等が設けられました。夏祭りといえば定番の綿菓子は、今年も人気でした。

何が当たるかワクワクのくじ引きやゲームコーナーも人気でした。



力作揃いの手芸品の数々
民生委員OB主催の店には、毛糸や布で作られたぬいぐるみ・つるし飾り・キーフォルダー・花など一針一針丁寧に縫われた多種多様の作品がありました。見ているだけでも楽しいし、買うとなれば、何にしようか迷ってしまうほどの方作揃いでした。



どれにしようかな

八王子陵東自治会 塚田あけみ



大きさや色別に分けた鯉のぼり

4月14日から3回に渡り準備を行いました。倉庫から出した多数の鯉のぼりを大きさや色別に分け、上中・下流に分類しました。前日までの雨で水量が多かつたため、川渡しは苦労しました。多くの皆さんとの協力があつての端午まつりでした。